

あなたと議会のふれあい誌 伊奈町

第207号

# 議会だより



令和7年 3月定例会

- ◆ 議案概要等・審議結果…P2・8・9
- ◆ 予算特別委員会…P4・5
- ◆ 常任委員会概要…P6・7
- ◆ 一般質問…P12～17

## 町内での下水道管の口径は 最大800mm(80cm)

3月定例会は2月26日から3月19日まで22日間開催されました。町長提出の報告1件と全28議案、議員提出の議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例1件がそれぞれ原案可決されました。そのほかでは陳情1件が審議されましたが不採択となりました。

**問** 初日の全員協議会で、1月28日に発生した八潮市内での道路陥没事故をめぐっては複数の議員から町への質疑がありました。

**答** 事故を受けて、町で水道の使用を極力控えるとの防災無線の放送が遅れたのはなぜか。

**問** 県から使用制限のお願いということ聞いたが、それがどの程度なのか分からなかったため、その後翌日から防災無線を使用した。

**問** 伊奈町は中川流域下水道の最上流だ。町内で一番細い管と太い管の直径は。

**答** 最小の口径は200mm、最大は800mm



伊奈町第一中継ポンプ場

となっている。場所的には栄の境橋の管路が最終で最大800mmでつながっている。

**問** 公共下水道が始まって何年たつたか。

**答** 埋設されてから41年経過している。

**問** 一番古い地域はどこか。

**答** 栄五丁目、六丁目付近である。

## 避難所の資機材の拡充・整備 —国の交付金を活用—

予算額 **7,889万円**

議会最終日に一般会計補正予算(第1号)が新たに上程されました。補正額は9千万円。主な内訳は、令和6年度実施の定額減税不足額給付事業に事務費として1千万円、また防災事業として避難所設備拡充費が計上されました。定額減税は国が全額、今回の防災事業は国と町と半分ずつの負担となります。

**問** 発電機の燃料は。

**答** ガソリンだ。

**問** プロパンガスも考えたかどうか。

**答** 検討する。

**問** バルーンライトは一基90万円ほど高額でないか。

**答** それだけのものと考えている。

**問** ライトの機能は。

**答** 一つ点灯すれば、体育館ぐらいがほぼ明るくなるくらいだ。

**問** 大量の資機材の購入だがどこに配置するか計画はあるのか。

**答** 現在19か所ある防

### 補正概要

町指定避難所の生活環境改善を目的に以下の資機材を配備する。

#### 【購入予定備品】

|                      |      |          |
|----------------------|------|----------|
| ○ダンボールベッド、簡易ベッド      | 642台 | 5,279千円  |
| ○ラップホン・トレッカー(電動式トイレ) | 39個  | 8,615千円  |
| ○災害対策用プライベートルーム等     | 117個 | 11,058千円 |
| ○非常用電源(蓄電池・発電機)      | 38台  | 27,783千円 |
| ○炊き出し用機材             | 13個  | 5,432千円  |
| ○LED反射バルーンライト        | 13個  | 11,529千円 |
| ○防災倉庫                | 3カ所  | 9,191千円  |
| 合計                   |      | 78,887千円 |

※交付金の交付決定額により購入数量に変更が生じる可能性あり。

災害倉庫と新たな3か所を含めて検討する。

**問** 3つの防災倉庫はどこに配置するのか。

**答** 町内北、中、南で1ヶ所ずつと考えている。

**問** その場合、今の倉庫の隣になるのか、離れたところになるのか。

**答** なるべく離れたところに置きたいが今後検討していく。

## 予算特別委員会

委員長 あいさつ



委員長 山野智彦



副委員長 仲島雄大

この度、令和7年度予算特別委員長に選任されました。

予算委員会では町の事業案について、内容はどうか、適正・適切か、公平か、費用対効果や持続可能性はどうか等、様々な視点から質疑が行われます。

令和7年度予算では新庁舎建設や広域ごみ処理施設など、大きな費用を必要とする事業が具体化してきている中、ますます収支についての厳しさが求められたと思います。

審査は3月定例会中の3月3日、4日に行われ、2日間とも時間を延長しての真剣かつ活発な質疑が尽くされました。その結果、全ての予算案を可決すべきものと決しました。

2日間の審査が、スムーズかつ明瞭な質疑応答となるように心がけ、仲島副委員長とともに進行を務めさせて頂きました。

# 施政並びに予算編成方針に対する質疑

町長の施政方針・予算編成方針に対し、1人の議員が質疑を行いました。  
その内容を質問者がまとめて報告します。

## 補聴器購入の助成金



大沢 淳 議員

**問** 補聴器購入助成制度の概要は。

**答** 一定の聴力低下のある65歳以上の方に2万円を上限に助成する。

**問** 新庁舎には、連携協定を結ぶ横瀬町産の材木を使用するのか。

**答** 横瀬町産材の活用を考えている。製材等の調整をしている。

**問** 新庁舎建設の財源確保は。



横瀬町の森林伐採風景

**答** 借入金や基金からの繰入れを想定している。補助金の模索や寄付金を募るなど別の財源の確保にも努める。

**問** 校内教育支援センターの概要と実績は。

**答** 学校には行けるけど、自分のクラスに入れないときなどに利用できる。伊奈中学校では1日平均2人程度が利用している。

**問** 企業誘致による雇用の拡大の見通しは。

**答** 今後、社員を採用する際に地元の方を積極的に採用していく方針とのこと。

**問** 児童クラブの指定管理者が、事業譲渡した場合の対応は。

**答** 基本協定の中で「権利義務の譲渡の禁止」を定めている。

## 教育長人事

高瀬教育長が3月に退任されることを受け、町長より教育長人事の提案がありました。

高瀬教育長は8年6か月、本町の教育推進に多大な功績を残され退任となりました。

後任には、町内3中学校長を歴任された豊田稔之氏が全会一致で承認されました。



豊田 稔之氏

新教育長

としゆき

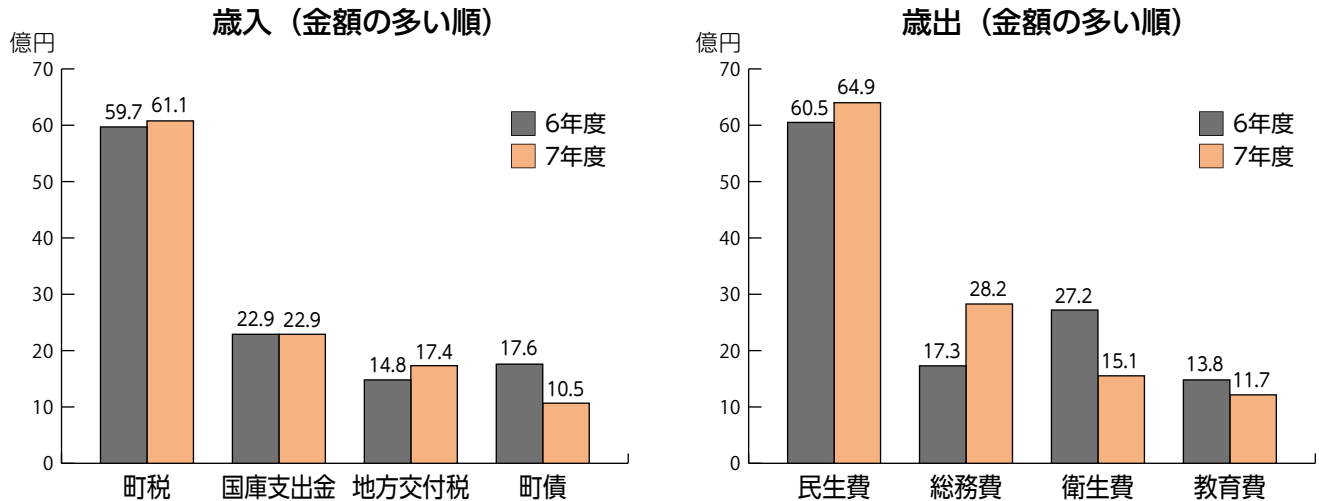
令和7年度予算審査

# 令和7年度予算を可決!!

令和7年度一般会計予算  
歳入・歳出 **153億5,600万円**

令和7年度予算は、議長を除く全議員で構成された予算特別委員会(3月3日・4日)で審議され、3月定例会最終日の本会議において採決し、全て原案通り可決しました。

## 前年度対比



## 令和7年度の主な事業

- ・ 防災士資格取得補助事業
- ・ がん患者アピアランス支援事業
- ・ 経営改善資金利子補給補助金
- ・ 消防緊急車両整備事業
- ・ 中学校整備事業
- ・ こども家庭センター設置事業
- ・ ごみ収集運搬事業
- ・ 耐震改修等補助金
- ・ 英語指導助手活用事業

### 一般会計

#### 歳入

**問** 町税の歳入全体に占める比率、今後の見通しは。

**答** 比率は3年間低下後、少し増加に転じている。今後は庁舎建設などの大きな借入れで町債が増え、町税の割合は減少する見通し。

**問** 町有地になったままの土地の売却は。

**答** 売却できる所は売却処分する方向で一度見直しをする。

#### 歳出

#### 総務費

**問** 防災士資格取得費補助事業の内容は。

**答** 取得費用6万5千円は全額補助。令和7年度は5名を予定している。

**問** 志久駅エレベーター設置工事の予定は。

**答** 4月以降、事業者と契約、その後ニューシャトル等との協議を行い、早ければ夏に着手、工事終了は令和8年3月を考えている。

**問** 被災者生活再建支援システムとは。

**答** 災害の発災後の応急対応から生活再建までを一元的に管理し、迅速、公平な被災者生活再建支援を可能にする基盤システムを導入するもの。

#### 民生費

**問** こども家庭センター設置事業とは。

**答** 子育て支援課の子ども家庭総合支援拠点と健康増進課の子育て世代包括支援センターの体制を一つにし、それぞれがこども家庭センターとなる。妊産期から子育て期の保護者、子供に必要な支援をしていく。

**問** 保育所給食調理業



務委託料の増額理由は、  
**答** 調理員人件費と食  
 材費の高騰による。業  
 務委託にかかる1食当  
 たりのコストでは、過  
 去3か年の639円が、  
 令和7年度からの3か  
 年では831円となり、  
 1食当たり192円、  
 約23%の増となる。

### 衛生費

**問** がん患者アピアラ  
 ンス支援事業の内容は。  
**答** ウィッグ購入等へ  
 1万円を補助するもの。  
**問** ごみ収集運搬事業  
 の増額内容は。

**答** 収集車を現在の6  
 台から1台増やす内容。  
 7台になっても1台当  
 たり194か所を回る

のは一般的平均値の上  
 限の状況だ。

**問** 带状疱疹ワクチン  
 の定期接種の予定は。

**答** 予算を令和7年度  
 の補正で計上し、定期  
 接種ができるようにす  
 る。現在の任意接種と  
 並行して定期接種化が  
 始まる。

### 農林水産業費

**問** 農地流動化奨励事  
 業の内容は。

**答** 令和7年度は、本  
 区を重点に進める予定  
 だ。

### 商工費

**問** 経営改善資金利子  
 補給補助金の内容は。

**答** 日本政策金融公庫  
 の融資の利子分の1%  
 を補助するもの。令和  
 7年度の新規融資だけ  
 でなく、既に借りてい  
 る人も対象となる。

**問** にぎわい創出事業  
 の予定は。

**答** 令和7年度はキッ

チンカーの移動販売を  
 4月から3月までの通  
 年に、カーニバルも年  
 複数回実施したい。

### 土木費

**問** 耐震診断補助の増  
 額内容は。

**答** 古い基準の家屋へ  
 の耐震診断をさらに受  
 けやすくするため、耐  
 震診断の補助割合を2  
 分の1から3分の2に、  
 補助限度額も5万円か  
 ら10万円に引き上げる  
 もの。

### 消防費

**問** 消防緊急車両整備  
 事業の内容は。

**答** 伊奈町消防団所有  
 のポンプ車3台のうち  
 1台を買換えるもの。

### 教育費

**問** 英語指導助手活用  
 事業の拡充内容は。

**答** 令和7年度の新た  
 な取組として、中学校  
 の全学級に年1回、実

物ALTとオンライン  
 のALTをブレンドし  
 た、オンラインブレ  
 ディッド授業を導入し  
 ていく。

**問** 中学校整備事業で、  
 武道館へのエアコン設  
 置の財源構成は。

**答** 文科省の公立学校  
 施設環境整備交付金の  
 補助金が2分の1、残  
 りは昨年度の個人から  
 の寄附金である。



**問** 地域部活動検討推  
 進事業の進捗は。

**答** 実証事業の種目に  
 ついては、剣道、合唱、  
 文化系の種目を、本格  
 稼働としては令和6年

年度実施のバドミント  
 ンと尺八で考えている。

### 国民健康保険特別会計

34億8382万円

**問** 高額療養費190  
 0万円減額の理由は。

**答** 加入者と高額対象  
 者の減少による。

### 介護保険特別会計

32億3318万円

**問** 認定調査へのデジ  
 タルツール活用は。

**答** アプリ等の導入は  
 なく、調査員が用紙を  
 用いて実施している。

### 水道事業会計

11億1971万円

**問** その他の2億5千  
 万円の投資の内容は。

**答** 2億円は10年満期  
 一括償還債、5千万円  
 は償還期限5年程度の  
 債券購入である。

### 公共下水道事業会計

9億4554万円

**問** 総合地震対策計画

の進捗状況は。  
**答** おおむね計画通り  
 の進捗で、令和9年度  
 の完了予定である。



委員会での質疑と答弁の一部を要約しました。

# 文教民生

町長提出議案6件、陳情1件が審議されました。(3月6日開催)

所管事項

町民の諸証明、国民健康保険、介護保険、医療、予防接種、各種検診、社会福祉、児童福祉、母子福祉、保育、子育て支援、人権、環境衛生、学校教育、社会教育、生涯学習、学校給食関係

## 介護事業の人材不足に対応する条例改正



人員確保の課題に直面する介護事業

### ●介護事業の人材不足

**問** 介護予防支援等の事業における人員や運営等の基準、また地域包括支援センターの人員や運営の基準に関する条例改正の背景は。

**答** 地域包括支援センターの人員確保が困難となっている状況を踏まえて、介護事業全体が人材不足というところからの法改正である。  
**問** 町として、改正を受けて正規職員の確保

を積極的に進めていく方向なのか。

**答** 引き続きこれまでの常勤配置を原則とし、サービスの質を維持することを第一に考え、現体制を維持したい。

### ●認定こども園等の給付費

**問** 給付費約799万円の増額補正の理由は。  
**答** 国で定める子ども1人当たりの教育・保育に係る運営費が12月から増額になり、歳出

が予算を上回ったため。

### ●保育所管理運営事業

**問** 21万円の備品購入費についての詳細は。

**答** 昨年11月に保育所の児童に使っていたきたいとのことで20万円の寄附があり、南保育所・北保育所の希望を踏まえて遊具や子ども用の乗り物等を購入する予定である。

### ●出産子育て応援事業

**問** システム改修の内容は。

**答** 現行の出産子育て応援事業が令和7年度から法改正により、妊婦等包括支援事業に移行する。現制度は、妊娠期のデータは母親、出生データは子どもに紐づけていたが、改正後は両方とも母親に紐づける管理に変更されるため、システム改修を行うものである。

### ●上尾伊奈斎場つつじ苑管理運営事業

**問** 火葬待ちは発生しているか。

ているか。

**答** 12月から2月期までの冬場については、90%を超えることもあるが、今のところ火葬待ちはない。次の指定管理の更新の際は、火葬炉の時間を延長し、現在14回で稼働しているところを16回にする予定である。

### ●放課後児童クラブ

**問** 再び町の運営になることがあっても、この条例改正案で対応できるのか。

**答** 今回の条例改正は、国が定めた家庭的保育室と児童クラブの設備や運営に関する基準が改正されたことによるものである。安全計画や衛生管理の強化を目的とし災害や感染症への対応を考慮した改正内容となっている。また、指定管理から町の運営になっても対応可能である。

# 常 任 委 員 会 レ ポ ー ト

## 総務 建設産業

町長提出議案10件が審議されました。（3月7日開催）

所管事項

一般会計の歳入全般、行政施策の総合企画調整、行財政運営、情報公開、職員、交通安全、防犯、防災、町税の賦課徴収、住民相談、消防、救急、農業、商工業、区画整理、道路河川、公共下水道、水道事業、建築関係

## まちづくり基本条例決まる — 一町民の範囲を幅広く定める —



町道路線の認定変更について現地を視察

### ●まちづくり基本条例

**問** 第3条第1号の町民の定義は。

**答** あくまでも、このまちづくり基本条例の中での定義である。

**問** 第3条の町とは。

**答** 町全ての部局を横断しているものと捉える。

**問** 第3条町民の活動する個人又は団体とは。

**答** 幅広く、例えば伊奈町に興味があつて、個人では、バラまつり

にきた方、伊奈町に今後住んでみたいと思うような方も含め考えている。団体は、伊奈町のまちづくりに関係がある、興味がある、そういった団体であれば、全てその中に含めている。

**問** 第2条では、まちづくりにおける他の条例、規則等の制定又は改廃に当たっては、条例の趣旨を尊重するもの、となっている。結

**問** 第2条では、まちづくりにおける他の条例、規則等の制定又は改廃に当たっては、条例の趣旨を尊重するもの、となっている。結

局はこの条例が基になるということか。

**答** 新たに制定、改正するとき必ずこのまちづくり条例に一度立ち返ってもらい、しかし必ずこれに従わなければならないものではない。

### ●ふるさと納税

**問** 一部総務省から返礼品に疑義が示されたとのことだが内容は。

**答** 人間ドックやカーコーティングの返礼品に、そこできしか出来ない技術のものにと指導され再申請をした。

### ●農林水産費

**問** 農地流動化奨励補助金200万円の補正は。

**答** 機構集積協力金は、農地中間管理事業の活用により、農地中間管理機構に貸し付けた農地の面積に応じて、担い手への集積、集約化を図る地域に交付される協力金。今回、小針

新宿と小針内宿地区の協力を得られたので、協力金の交付要件をクリアした。

### ●地域手当の改定

**問** 人事院勧告による地域手当の周辺市の状況は。

**答** 上尾市は、6%から8%、桶川市は10%から8%、さいたま市は、15%から12%になる。

**問** 引下げの影響は。

**答** 年間で20代の主事で約マイナス3万9千円、50代課長は、マイナス8万円位である。

### ●町道路線の廃止（払下げ）

**問** 北部第2調整池東側の町道廃止についての説明を。

**答** 隣地の企業より、駐車場の用地に利用したいとの申出があり、現地確認の結果、一般の交通の用に供する必要があると判断し払下げの手続きに入った。

# 〈3月定例会〉 議案一覧及び審議結果

| 議案番号等  |      |            | 議案名等と主な内容                                                                                                                                                                                                         | 審議結果        |      |
|--------|------|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|------|
| 町長提出議案 | 人事   | 第1号<br>議案  | <b>監査委員の選任について</b><br>・監査委員の大野宣子氏の任期が令和7年3月17日で満了となるため、同氏を再選任することについて同意を求める。                                                                                                                                      | 全会一致        | 同意   |
|        | 専決   | 第2号<br>議案  | <b>専決処分の承認を求めることについて（令和6年度伊奈町一般会計補正予算（第10号））</b><br>・歳入歳出各2億2,204万3千円を追加し、補正後総額165億6,758万7千円とする。エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者への支援策実施の経費。                                                                        | 全会一致        | 承認   |
|        |      | 第3号<br>議案  | <b>専決処分の承認を求めることについて（令和6年度伊奈町水道事業会計補正予算（第4号））</b><br>・水道事業収益は営業外収益を60万円増額し11億4,703万6千円とし、水道事業費用は営業費用を66万円増額し10億8,233万1千円とする。物価高騰の影響を受けた生活者や事業者への支援策実施の経費。                                                         | 全会一致        | 承認   |
|        | 補正予算 | 第4号<br>議案  | <b>令和6年度伊奈町一般会計補正予算（第11号）</b><br>・歳入歳出各1億5,047万6千円を追加し、補正後総額を167億1,806万3千円とする。歳入は、普通交付税の追加交付、ばらサミット運営事業の補助額確定に伴う県補助金及び寄附金等の増額。歳出は、役場庁舎建設事業の契約額等確定に伴う減額、基金積立金の増額、戸籍住民基本台帳費の減額、ふるさと寄附金事業の増額等。                       | 全会一致        | 原案可決 |
|        |      | 第5号<br>議案  | <b>令和6年度伊奈町国民健康保険特別会計補正予算（第5号）</b><br>・歳入歳出各953万9千円を追加し、補正後総額を各36億3,754万8千円とする。歳入は保険税滞納分の収納等、歳出は過年度の保険給付費交付金等の精算に伴う国県への返還金。                                                                                       | 全会一致        | 原案可決 |
|        |      | 第6号<br>議案  | <b>令和6年度伊奈町介護保険特別会計補正予算（第4号）</b><br>・歳入歳出各1,053万1千円を追加し、補正後総額を34億752万5千円とする。歳入の保険者機能強化推進交付金及び介護保険者努力支援交付金の国庫補助金の財源充当により、一般財源分を歳出で介護保険給付費支払基金へ積立。                                                                  | 全会一致        | 原案可決 |
|        |      | 第7号<br>議案  | <b>令和6年度伊奈町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）</b><br>・歳入歳出各1,059万4千円を減額し、補正後総額を各6億8,672万5千円とする。保険基盤安定繰入金の確定により、歳入の一般会計繰入金減額、歳出の後期高齢者医療広域連合納付金減額。                                                                                | 全会一致        | 原案可決 |
|        |      | 第8号<br>議案  | <b>令和6年度伊奈町公共下水道事業会計補正予算（第3号）</b><br>・下水道事業の営業費用を415万4千円減額し、営業外費用を747万8千円増額し、補正後の事業費用を8億7,057万3千円とする。                                                                                                             | 全会一致        | 原案可決 |
|        |      | 第9号<br>議案  | <b>令和7年度伊奈町一般会計予算</b><br>・予算の総額を歳入歳出各153億5,600万円とする。                                                                                                                                                              | 全会一致        | 原案可決 |
|        | 予算   | 第10号<br>議案 | <b>令和7年度伊奈町国民健康保険特別会計予算</b><br>・予算の総額を歳入歳出各34億8,382万3千円とする。                                                                                                                                                       | 賛成多数<br>(注) | 原案可決 |
|        |      | 第11号<br>議案 | <b>令和7年度伊奈町中部特定土地地区画整理事業特別会計予算</b><br>・予算の総額を歳入歳出各1,749万6千円とする。                                                                                                                                                   | 全会一致        | 原案可決 |
|        |      | 第12号<br>議案 | <b>令和7年度伊奈町介護保険特別会計予算</b><br>・予算の総額を歳入歳出各32億3,317万5千円とする。                                                                                                                                                         | 全会一致        | 原案可決 |
|        |      | 第13号<br>議案 | <b>令和7年度伊奈町後期高齢者医療特別会計予算</b><br>・予算の総額を歳入歳出各7億1,967万7千円とする。                                                                                                                                                       | 全会一致        | 原案可決 |
|        |      | 第14号<br>議案 | <b>令和7年度伊奈町水道事業会計予算</b><br>・収益的収入は11億1,971万1千円、支出は10億7,660万1千円とする。資本的収入は1億1,412万円、支出は8億6,031万3千円とする。                                                                                                              | 全会一致        | 原案可決 |
|        |      | 第15号<br>議案 | <b>令和7年度伊奈町公共下水道事業会計予算</b><br>・下水道事業収益的収入は9億4,553万5千円、支出は8億8,290万4千円とする。資本的収入は4億689万4千円とし、支出は5億7,750万9千円とする。                                                                                                      | 全会一致        | 原案可決 |
|        |      | 第16号<br>議案 | <b>刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例</b><br>・刑法等の一部を改正する法律が令和7年6月1日に施行されるに伴い、刑の種類のうち懲役及び禁錮が廃止され、これらに代えて、新たに拘禁刑が創設されることにより、整理が必要な条例を一括して改正する。                                                                       | 全会一致        | 原案可決 |
|        | 条例   | 第17号<br>議案 | <b>伊奈町まちづくり基本条例</b><br>・伊奈町における、まちづくりを推進するための基本的な事項を定め、町民、町及び議会の協働を推進し、町民参加型のまちづくりを実現するために制定する。令和7年4月1日施行。                                                                                                        | 賛成多数<br>(注) | 原案可決 |
|        |      | 第18号<br>議案 | <b>伊奈町職員の給与に関する条例及び地方公務員法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例</b><br>・令和6年の人事院勧告に基づき実施される国家公務員の給与改定に準じ、給料表の改定、配偶者手当の段階的廃止及び地域手当の段階的引き下げ等を行う。                                                                  | 賛成多数<br>(注) | 原案可決 |
|        |      | 第19号<br>議案 | <b>伊奈町公共施設整備基金条例の一部を改正する条例</b><br>・公共施設整備基金の有効利用を図るため、建設事業・土地の購入以外の公共施設等の整備に要する経費の財源に充てる場合にも処分することができるように、処分の目的を見直す。                                                                                              | 全会一致        | 原案可決 |
|        |      | 第20号<br>議案 | <b>伊奈町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び伊奈町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例</b><br>・家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準及び放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、保育室や放課後児童クラブに安全計画の策定等の規定を新たに設ける。                                     | 全会一致        | 原案可決 |
|        |      | 第21号<br>議案 | <b>伊奈町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例及び伊奈町地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例</b><br>・介護保険法施行規則及び指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準が改正されたため、所要の改正を行う。 | 全会一致        | 原案可決 |

| 議案番号等                                |                 |                                                   | 議案名等と主な内容                                                                                                                                        | 審議結果    |      |
|--------------------------------------|-----------------|---------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|------|
| 認定<br>廃止<br>人事<br>補正予算<br>議員提出<br>議案 | 第22号<br>議案      | 伊奈町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例             | 消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令等の改正に伴い、非常勤消防団員の退職報償金の区分に新たに35年以上の区分を追加する。                                                                             | 全会一致    | 原案可決 |
|                                      |                 |                                                   | 町道路線の認定について（開発行為）                                                                                                                                | 全会一致    | 原案可決 |
|                                      |                 |                                                   | 町道路線の認定について（県道移管）                                                                                                                                | 全会一致    | 原案可決 |
|                                      | 第25号<br>議案      | 町道路線の廃止について（払い下げ）                                 | 町道1012路線（小針新宿字中島1395番1地先～小針新宿字中島1385番地先）は、それぞれ一般交通の用に供する必要がなくなったため、町道を廃止する。                                                                      | 全会一致    | 原案可決 |
|                                      |                 |                                                   | 伊奈町教育委員会教育長の任命について                                                                                                                               | 全会一致    | 同意   |
|                                      | 第27号<br>議案      | 令和7年度伊奈町一般会計補正予算（第1号）                             | 歳入歳出各9,032万7千円を追加し、補正後総額154億4,632万7千円とする。歳入では、歳出の追加に伴う国庫補助金の増額、財政調整基金からの繰入。歳出では、避難所充実のための防災用備品購入、価格高騰対策定額減税不足額給付金給付事業事務費の増額、介護保険システム改修に伴う繰出金の増額。 | 全会一致    | 原案可決 |
|                                      |                 |                                                   | 令和7年度伊奈町介護保険特別会計補正予算（第1号）                                                                                                                        | 全会一致    | 原案可決 |
| 修正案                                  | 議第1号<br>議案      | 伊奈町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例                     | 行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正による引用箇所の所要の改正。刑法等の一部を改正する法律等の改正により、懲役及び禁固の廃止・拘禁刑の創設。                                                        | 全会一致    | 原案可決 |
|                                      |                 |                                                   | 第17号議案（最終日に発議者3名による修正案の動議が提起）                                                                                                                    | 賛成少数（注） | 否決   |
| 陳情                                   | 陳情<br>受付<br>第3号 | 「安全・安心の医療・介護の実現のため人員増と処遇改善を求める」意見書を国に提出することを求める陳情 | 安全・安心の医療・介護実現のため、医師・看護師・介護職員の配置基準の見直し。医療・介護現場の夜勤交代制労働に関わる労働環境の改善。新たな感染症等に備え公立・公的病院の拡充・強化及び保健所の増設。患者・利用者の負担軽減を図る。                                 | 賛成少数（注） | 不採択  |

（注）全会一致でないものは下記のとおり。全会一致のものは議員ごとの賛否の表示は省略します。

賛否がわかれた議案の審議結果

○…賛成 ●…反対

| 議員名         |                                                                | 富井 | 仲島 | 川内 | 木保  | 武藤 | 高橋  | 山野 | 大野 | 栗原 | 戸張 | 藤原 | 五味 | 上野 | 大沢 | 佐藤 | 青木 | 結果   |
|-------------|----------------------------------------------------------------|----|----|----|-----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|
| 議案名         |                                                                | 篤弥 | 雄大 | 雅人 | 美千代 | 倫雄 | まゆみ | 智彦 | 興一 | 恵子 | 光枝 | 義春 | 雅美 | 尚徳 | 淳  | 弘一 | 久男 |      |
| 第10号<br>議案  | 令和7年度伊奈町国民健康保険特別会計予算                                           | 欠  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ●  | ○  | ○  | ○  | ○  | ●  | ○  | ●  | －  | ○  | 原案可決 |
| 第17号<br>議案  | 伊奈町まちづくり基本条例                                                   | 欠  | ●  | ●  | ●   | ●  | ○   | ●  | ●  | ●  | ●  | ●  | ●  | ○  | ●  | －  | ●  | 否決   |
|             |                                                                | 欠  | ○  | ○  | ○   | 退  | ●   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ●  | ○  | －  | ○  | 原案可決 |
| 第18号<br>議案  | 伊奈町職員の給与に関する条例及び地方公務員法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例 | 欠  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ●  | ○  | ○  | ○  | ○  | ●  | ○  | ●  | －  | ○  | 原案可決 |
| 陳情受付<br>第3号 | 「安全・安心の医療・介護の実現のため人員増と処遇改善を求める」意見書を国に提出することを求める陳情              | 欠  | ●  | ●  | ●   | ●  | ●   | ○  | ●  | ●  | ●  | ○  | ○  | ○  | ○  | －  | ●  | 不採択  |

（注）議長「－」は議事進行を行うため、賛否の表明はしません。富井議員は体調不良のため欠席、武藤議員は第17号議案で退席

討論

3月定例会では、2  
議案について討論が  
ありました。

第10号議案  
反対討論 大沢 淳  
国保税が年収500  
万円4人世帯のモデル  
ケースの場合、4万円  
程度増額となり、今後  
も毎年のように続く見  
通しだ。物価高が続く  
いま、高すぎる国保税  
は限界を超えている。  
町独自の減免制度の積  
極活用と充実を求める。

第18号議案  
反対討論 大沢 淳  
公務員の地域手当が  
見直され、改定後は伊  
奈町4%、上尾市8%、  
さいたま市12%、23区  
20%となり格差が広が  
る。保育や介護・障害  
など福祉サービスにも  
影響するため人材確保  
が困難となり、優秀な  
人材流出を加速させる。

## 一般質問

そこが  
聞きたい



## 14人が登壇

議員が町政全般または特定の事項について、町の見解を問い質します。3月定例会では、14人の議員が質問しました。下記は本会議での質問事項を掲載しています。11ページから17ページには、主な質疑応答を質問した議員が要約して掲載します。

なお、会議中の発言と答弁の詳細は、図書館にある会議録および、伊奈町議会ホームページの会議録や録画でご覧になれます。

| ページ | 質問議員  | 質問事項                                                                                                                                                       |
|-----|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 11  | 藤原義春  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●生活困窮者の救済について</li> <li>●「福祉総合窓口」の設置について</li> <li>●町役場でのドローンの購入について</li> </ul>                                       |
| 11  | 富井篤弥  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●町に住む国民のための伊奈町まちづくり基本条例の制定を</li> </ul>                                                                              |
| 12  | 木俣美千代 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●お父さんの子育て支援を</li> <li>●女性のひきこもりに支援を</li> <li>●災害後の命と健康を守る</li> </ul>                                                |
| 12  | 戸張光枝  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●少子化対策強化、不妊治療の通院費助成を</li> <li>●核兵器廃絶に向けて町の具体的な取組は</li> <li>●企業オーナー型ごみステーション設置でバラの町の美観を保つ取組を</li> </ul>              |
| 13  | 武藤倫雄  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●街路灯の設置基準について</li> <li>●成年後見制度の首長申し立てについて</li> <li>●ニューシャトル駅周辺の今後について</li> </ul>                                    |
| 13  | 川内雅人  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●町のシティプロモーションについて</li> <li>●町の小売業について</li> </ul>                                                                    |
| 14  | 大沢淳   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●障害を有する方のサービス等利用計画等の相談及び作成</li> <li>●難聴児補聴器購入費助成事業の現状と充実に向けて</li> <li>●中部第一号調整池の排水環境の改善</li> </ul>                  |
| 14  | 山野智彦  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●この30年で民生費が7.88倍になった町財政の今後を伺う</li> <li>●令和7年1月26日実施の伊奈町防災訓練について</li> </ul>                                          |
| 15  | 大野興一  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●体育館にエアコンを</li> <li>●中学生の起立性調節障害は</li> </ul>                                                                        |
| 15  | 青木久男  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●第38回伊奈町総合防災訓練について</li> <li>●令和6年度伊奈町教育委員会点検・評価報告書について</li> </ul>                                                   |
| 16  | 上野尚徳  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●伊奈町の上下水道、道路。安心して住み続けられるための整備は進められているのか</li> <li>●部活動のあり方と地域移行。子どもたちを置いてきぼりにしないために</li> </ul>                       |
| 16  | 五味雅美  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●八潮市の道路陥没事故から教訓を</li> <li>●国保等の保険税滞納者への相談強化を</li> <li>●ふれあい収集事業の充実を</li> </ul>                                      |
| 17  | 仲島雄大  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●職員研修について</li> <li>●がん患者に対する支援体制状況について</li> <li>●「子ども用車いす」の啓発状況及び庁舎のバリアフリーについて</li> <li>●プレクラス制度導入検討について</li> </ul> |
| 17  | 栗原恵子  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●町の人口減少対策と子育て支援について</li> <li>●水道水における「PFAS」について</li> <li>●環境保全と生物多様性の推進について</li> </ul>                              |

## 生活困窮者の救済



ふじはら よしはる  
**藤原 義春** 議員

### 伊奈町役場での生活困窮者の把握

**問** どのように生活困窮者を把握しているか。

**答** 社会福祉課の窓口での相談や電話での問い合わせの中で、「収入がない」、「体調が悪くて仕事が出来ない」

等の相談を受けている。また、収税課での納税相談や、社会福祉協議会での困りごと相談など、生活困窮の相談で社会福祉課で把握することもある。

**問** 滋賀県野洲市の例  
野洲市では、納税



困りごと相談を受ける社会福祉協議会

推進課と市民生活相談課が情報共有して、生活困窮者の支援を行っている。税金や料金の滞納情報を市民からのSOSと捉えて、生活困窮者を発見し、行政から働きかけている。伊奈町はこの試みについて、どういう見解を持っているか。

**答** 伊奈町でも、収税課や子育て支援課などが、町民から相談を受けた際に、「生活が困窮しているのでは」と思われる場合には、情報を共有し、社会福祉課の窓口につながるように案内している。また、地域の民生委員や社会福祉協議会からもうないでもらっている。

## 誰のためのまちづくり基本条例か



とみい あつや  
**富井 篤弥** 議員

### 伊奈町まちづくり基本条例（案）について

**問** まちづくりの主体者（Ⅱ町民）は、町に住む国民であると考えているが、町の考えは。

**答** まちづくりの主体者は、日本国籍を有するか否かにかかわらず、

町内で働き、学び、活動する、町に関係する幅広い人たちが、協力しあっていくことが不可欠であるとの認識から、幅広く解釈すべきものと考えている。

**問** 伊奈町まちづくり基本条例は、誰のため

の条例であるか。

**答** 町の住民はもとより、町内で働き、学び、活動する、町に関係する幅広い人のための条例である。

**問** その答弁では、町の住民の福祉を増進するという、地方自治法第一条の二に定めた町の目的から逸れるのではないか。まちづくり基本条例は、第一に町の国民のため、そして、町の住民のためになければならない。町の考えに変わりはないか。

**答** 先の答弁のとおり。  
**問** 常設型住民投票条例の設置について、町の考えは。

**答** 住民投票制度のメリットやデメリットなどの論点について、議会側も交え、十分な議論の上で、検討すべきものと認識している。



誰のための伊奈町なのか。町は、町に住む私たちのことをもっと尊重すべきです

## 災害後の命と健康を守る



きまた みちよ  
木俣美千代 議員

**問** パーティションや段ボールベッド等の備蓄は。

備蓄は。

**答** 備蓄はしていないが研究していく。

**答** パーティション267個、段ボールベッド7台、簡易ベッド48台を備蓄している。

**問** 避難所で身を守るための防犯ブザー等の

**答** 福祉避難所に指定している施設の現状や課題等を共有する場を



子育てを楽しむお父さん

設け、今後の取組についての検討を進める。  
**お父さんの子育て支援**

**問** 具体的な取組は。

**答** 父子健康手帳の配布や両親学級、各種健

診、家庭訪問、イベントや相談業務などの事業を実施。その中で、

父親への声かけや情報提供をすることで、父親の子育て支援サポートに繋げていく。

**問** 孫の育児休暇取得についての見解は。

**答** 国や他自治体の動向を注視し、研究する。

**女性のひきこもりに支援を**

**問** 町の支援は。

**答** 町では、定期的に女性相談を実施。必要

に応じ、埼玉県ひきこもり相談サポートセンターや民間の相談支援機関等に案内を行う。

## 少子化対策強化、不妊治療の通院費助成を



とばり みつえ  
戸張光枝 議員

**問** 早期不妊・不育症検査の助成制度での課題は。

当することはどうか。

**答** 研究する。

**問** 検査項目の数により経済的負担が大きい。

**答** 町内において原爆展の開催は。

**問** 乳幼児医療費助成制度の補助金を使用し単年度の事業完了後に不妊治療の通院費に充

**答** 総合文化祭で開催している「平和展」を「平和首長会議原爆ポス



町内企業がオーナーとなるゴミステーション導入で、町の美観を保つ

ター展」へ転換するなど検討する。

**問** VRを活用し、被爆体験継承の場作りを。

**答** 広島市がVRゴーグルの貸し出しを行っているので検討する。

**問** 核兵器禁止条約締結を求める署名活動への取組は。

**答** 実施自治体の現状を伺い検討する。

**オーナー型ごみステーション設置で町の美観を保つ取組を**

**問** 町内企業がごみ箱のオーナーとなり管理費用を負担する開閉式

ごみ箱で、地域住民や区、行政、収集業者は

もちろんオーナーとなった企業にもメリット

が大きい。町民の負担軽減となる事業推進は。

**答** 各自治体の状況等を確認しながら調査研究する。

## 夜道の灯りを増やして



むとう みちお  
**武藤 倫雄** 議員

### 犯罪が怖い

〔問〕 「距離」による街路灯の設置基準を警察庁要綱の「照度」による基準に改定すべきと考えるがどうか。

〔答〕 改定は難しいが、要綱の趣旨も踏まえて、より実情に合った内容を

を研究する。

〔問〕 今後、街路灯設置は促進していくのか。

〔答〕 必要と判断された箇所へは優先度に応じて設置を進める。

〔問〕 自身でセンサーライトや防犯カメラを設置する人に対して、考



住宅地は60m、それ以外は100m間隔が今の基準

## 移住定住促進と賑わい創出



かわうち まさと  
**川内 雅人** 議員

### 町のシテイプロモーションについて

〔問〕 シテイプロモーションの主な取組は。

〔答〕 バラまつりや伊奈まつり等のイベントの開催や、町の特産品を使った商品開発等に取り組んでいる。

〔問〕 魅力発信大使の活動実績は。

〔答〕 現在4人に委嘱しておりそれぞれの個人のSNSを通じて、町の情報や魅力を発信したり町のイベントへの参加、講演など幅広く活動いただいている。



町内と近隣のスーパーで伊奈町はほぼ網羅だが…

〔問〕 フィルムコミッションの実績は。

〔答〕 昨年度は、問合せ91件のうち撮影されたものが16件だ。

### 町の小売業について

〔問〕 町内の小売業者の振興プランは。

〔答〕 町と商工会が共同で作成した「経営発達支援計画」に基づき経営指導や支援策を検討実施している。

〔問〕 移動スーパーの導入状況は。

〔答〕 民間事業者2社があるが、先進事例を調査研究中だ。民間事業者と協議する。

〔問〕 町内デジタル通貨の導入は。

〔答〕 現在予定はないが、次年度、商工会の事業の中でQRコード決済クーポン発行事業を予定している。

# 聞こえづらい子どもの補聴器助成事業



おおさわ じゅん  
大沢 淳 議員

**問** 県内自治体の対象年齢は。

**答** 多くの自治体では、高校卒業程度まで。

**問** 大学卒業程度まで対象年齢の引き上げを。

**答** 令和5年に見直し、大学卒業程度まで対象としている。

**障害のある方のサービス利用計画の作成を**

**問** 制度の概要は。

**答** 福祉サービスを利用するには、利用計画を作成する必要がある。

利用計画は原則として相談支援事業所の相談支援専門員が本人の希

ベビー型補聴器  
手作りポケットに  
補聴器が入っています



小児用の補聴器は障害に該当しなくても補助金が出ます

望を聞き、アセスメント結果をもとに作成する。

**問** 町の課題は。

**答** 相談支援専門員の確保等の問題から、相談事業所が不足している。障害福祉サービス事業所に開設を勧奨している。

**問** 開設勧奨の反応は。

**答** 町の社会福祉課が町内のサービス提供事業所に伺ったところ、

課題もあるが、前向きに検討してみたいとの回答もあった。

**中部第一調整池の排水環境の改善**

**問** 課題の解決を。

**答** 年2回の除草及び側溝清掃を実施しているが、土砂等の堆積により水はけが悪い状態となっている。今後は浚渫等を含めた排水対策を検討したい。

# 突出する民生費、町防災訓練の改善



やまの ともひこ  
山野 智彦 議員

**突出する民生費の増加**

**問** 30年で民生費は7・88倍。要因は。

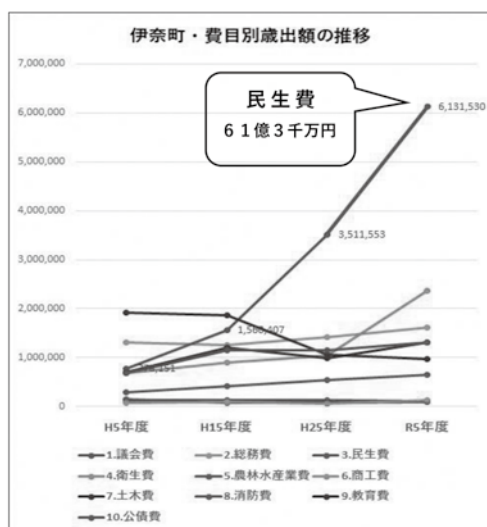
**答** 措置費から支援費へと変わった社会福祉費と児童手当費の増加が大きい。

**問** 今のペースで増えたと10年後は今の倍額

になるが対策は。

**答** 福祉の充実と負担のバランスを見ていく。民生費の財源の半分は国・県の支出でもある。

**問** 国・県の支出といっても、元は町民が負担する国税・県税だ。給付費ではなく、間接



突出して増え続ける民生費。今のまま年に7%増え続けると10年後には120億円を超える(伊奈町決算書より山野が作図)

費を減らす努力を。

**答** 全庁的に経費増額の抑制に努めている。

**問** 間接費を減らす改革的方法の研究を。

**答** 国の規定もあるが行政財政改革に取り組むより実践的防災訓練に

**問** 訓練の想定は。

**答** 震度7の大地震だ。その場合の町の被害想定は。

**答** 全壊647棟、死者43人、1週間後の避難者4408人等だ。

**問** 想定を伝えてから各訓練に入ること、

現実感が上がるのでは。

**答** 事前の状況説明から各訓練に臨むよう次年度から取り入れる。

**問** 備蓄や家屋耐震化の説明の実施、地域リ

スクも加えた訓練にする等、一層の改善を。

**答** より効果的な訓練を実施していきたい。

## 体育館にエアコンを



## 地域に根差した町総合防災訓練を



おおの こういち  
**大野 興一** 議員

**問** 体育館の調査の結果は。

**答** 調査は施設の立地状況、必要となる断熱改修の規模、整備の優先度を各校調べた。その結果、小室小体育館は、立地に問題はなく、断熱改修の規模は大きい。小針北は、自然災害の被害を受けやすく、断熱改修の規模も大きい。南中は立地に問題はな

いが、整備の優先度は高い。小針小は、立地問題なく、断熱改修も簡易で、優先度は高い。南中は、自然災害の被害を受けやすく、断熱改修の規模も大きい。南中は立地に問題はな

**問** 町内を三つに分けて毎年回り順で実施の訓練だが、該当地域では3年に一度の貴重な機会となっている。災害対策本部に地域の防災担当の参加が必要ではないか。

**答** 今回実施を見送った。前回も実施がな



あおき ひさお  
**青木 久男** 議員

**問** 避難所の訓練は3年に一度の貴重な機会となっている。災害対策本部に地域の防災担当の参加が必要ではないか。

**答** このような電話があることや、使い方の住民への周知は重要と認識しており今後は実施していく。

**問** 炊き出し訓練

**答** 地元住民による炊き出しには衛生面や安全面に課題がある。しかし災害時には地元住民による炊き出しも必要になることが想定されるので今後この訓練をより実態に合うように研究していく。



大規模改修とエアコンの設置が急がれる体育館

**問** 七校の整備計画は。現時点では、7校の整備計画は具体的に示せない。令和七年度に、南中武道場の工事を予定している。その後優先度が高い小針小、小室小の体育館から整備していく。



3団体の協力による炊き出し訓練

## 伊奈町の上下水道管、 道路陥没は大丈夫か



うえの なおのり  
**上野 尚徳** 議員

- 問** 水道管の総延長と耐用年数越えの延長は、
- 答** 総延長211km。年数越えの管は45km。
- 問** 下水道管の状況は、
- 答** 総延長175km。年数越えの管は無いが古い管は41年を経過。事故を防ぐための
- 問** 上下水道管他の更新は、
- 答** 計画に基づき更新を進捗していく。
- 問** 水道管、下水道管等の破裂事故はないか。
- 答** 大きく道路を陥没させる破裂はない。
- 問** 大規模な道路陥没は町では起こらないか。



令和5年度の例：水道管100mm250m/3,300万円。費用負担の大きい埋設配管更新

- 答** 未然に感知できるよう点検調査を行う。
- 問** 八潮市の事故を受けて変える取り組みは、
- 答** 危機管理マニュアルの改訂等を行い実効性を確保する。
- 部活動から地域クラブ活動へ。子ども目線での変革を**
- 問** 部活動の方向性は、
- 答** 学校部活動は、地域クラブへの移行により減っていくと考える。
- 問** 3町立中学校の部活を1本化できないか。
- 答** 検討を始めた。様々な調整が必要。十分協議を重ね検討する。
- 部活動の受け皿となる地域クラブへの支援を**
- 問** 地域クラブ等に学校や町の施設、道具類等を無料で貸せないか。
- 答** 今後、調整が必要となるが円滑に進められるよう検討する。

## 道路陥没復旧で 住民負担にしないように



ごみ まさみ  
**五味 雅美** 議員

- 問** 八潮市の道路陥没事故で、県は復旧工事の財政支援を国に要望している。下水道料金などで住民負担にするべきではない。下水道事業は独立採算・受益者負担の制度のため、積極的な改修は料金値
- 答** 上げにつながる。国が補助して促すべきだ。下水道管の耐用年数50年としているが、品質を保障する期間ではない。日常的に目視できる設備にする、大規模化を見直すなど、下水道事業全般について



三郷市にある大規模下水道処理施設（県HP）。大規模インフラの老朽化がもたらす危険・影響の甚大さが明らかに

- 伊奈町も積極的な要望・提言をするべきだ。
- 答** 県知事や事業管理者が首相や対策検討委員会に要望・提案している。国・県の調査・審議を踏まえ検討する。
- 健康保険証の廃止で**
- 問** 特別な事情のない長期滞納者に窓口で全額負担させる前に、短期保険証で猶予する制度が廃止された。今後はどうなるのか。
- 答** 従来の短期証の対象者はそのまま受診できる。滞納者の個々の状況、生活実態を適切に把握し、滞納の解消に務める。
- ごみ収集支援の必要性が増している**
- 問** 支援内容の充実を。
- 答** 安否確認で喜ばれるなど必要な事業だ。他自治体を参考に研究する。

庁舎のバリアフリーと  
新たなクラス編成となるプレクラス制度



仲島雄大  
なかにしま ゆうた  
議員

**問** 庁舎内の和式トイレには全室手すりがついていないが、バリアフリー等の観点を踏まえ説明を求む。

**答** バリアフリーの観点から、高齢者や障害をお持ちの方が和式便器トイレを使用した場

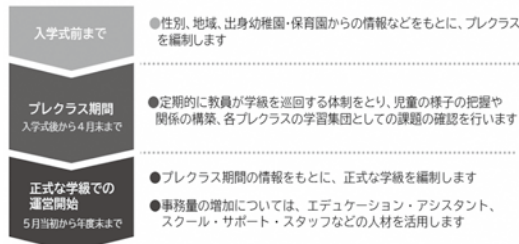
合を想定すると、設置することについては、利用される方の立場に寄り添った対応と捉え多く利用される箇所の和式便器トイレへ手すりを設置する。

**問** 洋式トイレでは、片側のみにしか手すり

出典：令和6年11月20日 東京都港区長定例記者発表資料より

## プレクラス実施の流れ

資料 1



## プレクラス制度導入メリット

- ① 児童実態に応じた学級編制
- ② 学年でのきめ細かな指導
- ③ 安定した学級運営

が取付けられていないのは何故か。

**答** 扉の引き戸化や空  
間の確保など、現在の  
庁舎の配置では難しい。  
新たなクラス編成であ  
るプレクラス制度導入  
検討について

問 小学校1年生のクラス編成に苦慮する点

はどの様なことか。

**答** 限られたクラス数の中で様々な要因を考

慮する必要がある。令和4年度文部科学省調査では、特別な教育的支援を必要とする児童生徒の割合が8・8%と増加傾向にあり、偏りが少なくなるよう配慮している。

**問** 既に導入が行われる東京都港区への視察等は検討しないか。

**答** 現在、視察等の予定はない。

町上水道の安全性は

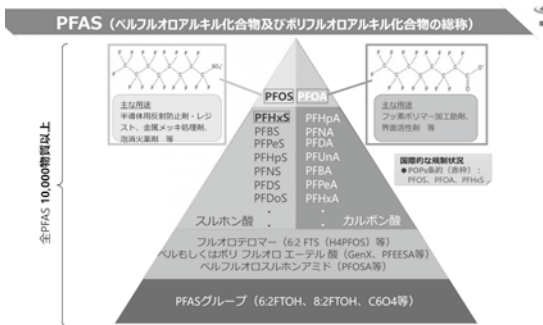


栗原 恵子  
議員

PFAS（ピーファス）  
 Ⅱ有機フッ素化合物  
 問 PFASの水質検査の実施の有無と結果及び検査の間隔は。

**答** 町内の公園4箇所と浄水場、配水場の計6箇所の水栓から1年に4回、井戸7箇所と

全ての井戸の水が集められた浄水場内の水栓から1年に1回の検査を実施した。今年度より浄水場内にて、ろ過処理後の水質検査を追加して実施しており、こちらも含めて検査結果は国の暫定基準である



## 健康被害が指摘される

50ナノグラム／リットルを超える検出はされていない。令和8年度から環境省は、PF

AS・P・FORについて検査などの義務付けのない目標値から水道事業者には厳守・検査義務のある水質基準に引

き上げるよう方針を示したが、町水道事業は、1年早く、令和7年度から水質基準の検査と

問 同等の検査を予定する。  
PFASの検査結果を「広報いな」に掲載する考えは。

**答** 新たな国からの発表や町への対応等、広く周知を図れるよう広報いなに掲載を検討する。

**問** 今後検出された場合の町の対応は。

**答** 給水の緊急停止を行い、応援給水等の対応及び水道施設の復旧



## 会派による政務活動報告

町議会では、議員活動の資質向上をねらいとし、各会派で他の自治体の取り組みを視察調査しています。

### 公園と一体整備の新ごみ処理施設

視察日 令和7年1月28日

視察地 久喜市菖蒲町  
会 派 清風クラブ・颯政会・改新みらい

現在の三施設を集約し、令和9年度の稼働開始に向けて建設工事が進む地上6階・地下1階の新ごみ処理施設は、余熱を利用した温水プールや温浴施設などの施設と市の偉人である本多静六博士を記念した市民の森公園が一体整備されます。

整備計画の検討では、魅力ある集客施設のアイデアを求めるため、市職員15名で構成されるプロジェクト・チームを発足し、地域住民や市民からの要望を基に、ごみ処理施設の特徴を迷惑施設というイメージを払拭すること

にしたとのことでした。

柔らかな流線形で多層構造となる建物は、ごみの搬入路を地下にすることで立ち入り禁止エリアを極力無くし、建物の外周はウォーキング・ジョギングコー

スに、屋上は庭園として整備し、散策路で市民の森公園と接続されます。

施設の説明・現場見学会を常時行うことで地域住民の理解と安心が図られていました。



見学デッキから囲い内の工事の様子が見られます

### 住宅取得及び企業支援と図書館併設庁舎

視察日 令和7年2月12日・13日

視察地 宮城県大和町・女川町  
会 派 新政伊奈・日本維新の会

初日の訪問先、大和町では、まず住宅支援を視察。幅広い世帯への、住居の取得・改築、引っ越しなどの費用の一部補助という興味深い事業もありました。

次の起業支援では、地場産商品開発費用などへの補助という独創的な支援もありました。

新しい業態が産まれた空店舗活用支援では地域活性化のヒントがあると感じました。

また同町の封筒は職員発案で再利用を促進する形式でした。職員の意見を積極的に採用する姿勢を感じました。

2日目は、東日本大震災から復興した女川町役場に伺いました。

行政機能の殆どを喪失した経験から、各機能の集約配置を基本構想とし、図書館は女川庁舎に併設されました。

ができると感じました。私たちはこの研修で、知見を広げることができました。

圧迫感を感じない低い本棚、書店を感じさせる工夫。子ども達が集う環境整備は、伊奈町新庁舎にも生かすこと



柔軟な発想から生まれた封筒



子どもの視点を大切にした図書室

## 第24回、25回 新庁舎建設特別委員会

バリアフリー（床をできるだけフラットにする）、多目的利用を念頭においた議会フロアの計画

これまでの協議を基に議会フロアの仕様などを決定しました。

**議会フロアの仕様（議員の提案による変更事項、決定事項）**

◇傍聴席と議員席の間に避難扉を設置する。

◇傍聴席と議席の間は、傍聴席から見やすいように床を30cm上げ、落下防止柵を設置する。

◇傍聴席はフラットとし多目的に利用出来るようにする。イスは折り畳み型とする。車いす席を確保する。

**議場の仕様の仕様**

◇議長・事務局長席の床の段差（ひな壇）は多目的に利用でき、バリアフリーに対応できるように、取り外しできるひな壇とする。

◇議員、執行部の机は、議

場を多目的に使用できるように折り畳み型とする。

◇議場の発言台は2台とし、脇に袖机がある物とする。車いすの人が使えるように高さの決定の時に配慮する。

◇什器の色は、災害時に議場を利用することも考え明るい色とする。

**基本設計平面図（案）**

◇1階…住民利用が多い課を設置予定

◇2階…図書館フロア

**問** 図書館協議会にも配置等の相談をすべきと思うが。

**答** 運用も含め意見をもらう必要があると考えている。

◇3階…教育委員会、町長部局、会議室など

※工事用地確保のため、先行解体工事が4月開始と報告されました。

| 令和6年12月から令和7年2月までの主な事業                                                             |                              |
|------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|
| <b>町民ワークショップ</b>                                                                   |                              |
| テーマ：「伊奈町の魅力や歴史・文化、地域の魅力を発信できる空間を考えよう」（17名参加）                                       |                              |
| <b>大宮区役所視察</b>                                                                     |                              |
| 図書館との複合施設。普段、見ることができないバックヤードの使い方、レイアウトを見聞きた。失敗談や体験談なども聞いた。<br>参加者：整備室、生涯学習課、設計施工業者 |                              |
| <b>自治体職員向けセミナー</b>                                                                 |                              |
| 「未来を創る庁舎の新しい挑戦」新庁舎に移転した中野区の実例紹介。区長の講演、職員が講師となり実体験に基づいた話があった。                       |                              |
| <b>定例会（計6回）</b>                                                                    | 参加者：整備室、支援業者、施工者、設計者         |
| <b>プロジェクト会議（5回）</b>                                                                | 整備室、支援業者                     |
| <b>分科会/設備（1回）</b>                                                                  | 整備室、支援業者、施工者、設計者             |
| <b>分科会/図書館（1回）</b>                                                                 | 整備室、生涯学習課、指定管理者、支援業者、施工者、設計者 |

※整備室：DX推進・新庁舎整備室、支援業者：（株）山下PMC、施工者：佐藤工業（株）、設計者：（株）佐藤総合計画

傍聴案内



議会を傍聴してみませんか



（ネット中継）

議会での質疑、討論などを簡単な手続きで傍聴できます（東庁舎3階、議会事務局へお越しください）。一般質問には、毎回熱心な傍聴者が議会を訪れます。各委員会の傍聴もできます。直近4定例会の傍聴者は延べ77人でした。インターネットでも中継、録画を視聴できます（本会議のみ）。

次回定例会予定日は  
**6月3日**です

## ようこそ！三芳町議会

1月22日に三芳町議会（埼玉県）総務常任委員会が町内循環バス「いなまる」について視察・研修のため来庁しました。



## 表彰



上野 尚徳 議員

埼玉県町村議会議長会から議員として12年以上在籍したことにより上野尚徳議員が自治功労賞を受賞されました。

# 議会クイズ

クロスワードクイズ  
第60弾です。

|     |   |   |     |   |
|-----|---|---|-----|---|
| 1 A |   | 2 |     | 3 |
|     |   | 4 |     |   |
| 5   | 6 |   |     | C |
| 7 F |   | D | 8 G | E |
|     |   | 9 | H   | B |

- タテのカギ
- 伊奈氏が広め飢餓から人々を救ったと伝わる栄養豊富な野菜
  - 国内で見られるのはメイチちゃんときらちゃん
  - 2頭だけ
  - 範囲、カテゴリー
  - 6しやり、がり、あがり、と言えど?
  - 8だいたい、おおよそ
  - ヨコのカギ
  - 1 ゲーテの詩にシューベルトが曲をつけた花の曲
  - 2 2つで一組のこと
  - 3 森林をイタリア語で
  - 4 「モ〜〜」と鳴く
  - 5 人をからかっておもしろがること
  - 6 安来節はドジョウをどうする踊り?
  - 7 問題
  - 8 ABCDEFGHの順に並べた言葉は何でしょう
  - 9 答えのヒント
  - 機械化など作業効率を図るために、農地の区画を大きくすること。

## 応募方法

★はがきに答え、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、

〒362-8517

伊奈町中央四丁目35番地

議会広報委員会

までお送りいただくか、

二次元コード

(伊奈町電子

申請・届出サ

ービス) ↓「議会ク

イズ」から応募くだ

さい。

なお、本誌へのご意

見やご感想などありま

したら、あわせてお寄

せください。

☆締切 5月31日(当



▲ローズちゃん  
ローズくんの  
「トートバッグ」  
※色は選べません

日消印まで有効)  
正解者の中から抽選  
で10名の方にトートバ  
ッグを差し上げます。  
☆正解と当選者の発表  
は次号の議会だよりに  
掲載します。  
※207号から景品が  
変わります。

## 前回の答えと当選者

答え「ゆめくる」

応募総数 45名

正解者 45名

当選者 (206号)

― 順不同・敬称略 ―

金谷陽子(米)・小川理絵

子(小室)・河野由梨花

(大針)・中野恒男(米)・

木立孝司(米)・田中みゆ

き(学園)・内田忠孝(西

小針)・大滝友弘(内宿

台)・内田涼太(大針)・北

原玉枝(小室)

伊奈町中央四丁目35番地

議会広報委員会行

切手 85円

(おもて)

答え例(A B C D E F G H)

郵便番号・住所

氏名・年齢

電話番号

ご意見・ご感想など(あれば)

(うら)

## 読者の声

― 一部掲載 ―

◇初めて応募しました。  
開かれた議会を期待し  
ます。(60代)

◇議会での内容をみて、  
よく話し合われている  
と思います。(40代)

◇地域のイベントに楽  
しく参加でき、近所の  
皆さんが優しいので、  
伊奈町に引っ越してき  
てよかったです。(40代)

◇クイズを楽しく挑戦  
しています。考えるこ  
とは脳へ刺激を与えて  
ボケ防止になりますね。  
(80代)

◇議会だよりは、町の  
動向や考え方が分かり、  
毎号勉強になります。  
(70代)

◇編集後記が参考にな  
っております。(80代)

◇娘と一緒に楽しめま  
した。スマホから応募  
ができて助かります。  
(30代)

## 編集後記

新緑がまぶしい5月  
になりました。

5月といえば、私は  
子どもの頃、水ぬるむ  
近くの綾瀬川に入り手  
探りでシジミ取りをし  
て食べた覚えがありま  
す。

この5月で町議会議  
員の任期は半分が過ぎ  
ました。議会だよりを  
担当している議会広報  
委員も次号から構成替  
えとなります。

2年前、初めてメン  
バーとなった新人議員  
はみな即戦力として申  
し分なく委員会で力を

◇児童クラブのことや  
地域のことに對して、  
どのような意見や質問が  
あるのか、またそれに  
對して議員の方の考え  
方がわかります。(10代)

◇来月から伊奈町で働  
くことになりました。

伊奈町に貢献できるよ  
う頑張ります。(20代)



發揮していただき感謝  
の限りです。  
読者の皆様には、議  
会クイズの応募や、多  
くの貴重なご意見をお  
寄せ頂いたことに厚く  
御礼申し上げます。  
(青木久男)

## 議会広報委員会

- 委員長 青木 久男  
副委員長 高橋まゆみ  
委員 富井 篤弥  
委員 仲島 雄大  
委員 川内 雅人  
委員 木俣美千代  
委員 山野 智彦  
委員 大野 興一



「伊奈町議会だより」も

マチイロ  
で配信